

平成 26 年度 理科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科（コース）	備考
化学基礎	2	全学年	全	必修選択	全学科	

1. 科目の概要及び目標

- (1) 中学校の学習内容との接続に配慮し、「粒子」と関連づけて「化学結合」を理解させる。
- (2) 日常や社会との関連を重視し、「化学と人間生活」で化学を学ぶ意義を理解させる。

2. 授業の目標及び授業展開

(1) 授業の目標

中学校の学習内容を踏まえて、日常生活との関連を学習しながら更に発展・深化させていく。

(2) 授業展開

普通コース : 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から 2 科目選択

その他のコース（情報ビジネス、英語、芸術）

: 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から 1 科目選択

3. 学習方法

授業は教科書を中心に進め、適宜副教材を使用する。各單元ごとに豆テストや宿題等を提示し、基礎力の定着を図る。さらに実験を多く行い、科学的な思考力を身につけさせる。

4. 使用教科書・副教材

- (1) 使用教科書：「新化学基礎」（第一学習社）
- (2) 副教材：「ネオパルノート化学基礎」（第一学習社）

5. 成績評価

(1) 定期考査・実力テスト・豆テストなど（70%程度）

定期考査は、授業で学習した内容を中心に行う。副教材に関しては、授業で出来ない部分もあるので、その部分については各自で問題を解いておいた方が良い。実験に関する出題や、理科的な時事に関する記述などもあるので、日頃から理科的なニュースに関心を持つようにしてほしい。

(2) 提出物・発表・授業態度（30%程度）

実験プリントや家庭学習課題、問題演習時の発表について評価する。

(3) (1)、(2)を踏まえて、総合的に評価する。